

コンテストへの道 ～漢字／計算は努力のバロメーター～ 令和元年7月13日 No.2 発行 長門小校長 會川 大和

繰り返しの話になってしまいますが、私はこのコンテストを通して子どもたちに、漢字・計算学習を通して、

『**『やればできる』という自らの可能性を信じる体験をしていって欲しい。**』

と期待しています。

さて、まずは今回の結果と、一年前の結果を単純に比較してみると下記のようになります。

	満点賞率	平均点	丁寧書率	通過率
平成30年度6/28,29	37.6%	84.8点	75.2%	77.4%
令和元年度6/27,28	40.6%	87.7%	100.9%	82.0%

一年前より全ての項目で向上しています。その訳としては、コンテストという取り組みが3年目を迎え、長門小学校で随分と子どもたち、並びに各ご家庭に定着してきたことの影響が大きいのではないかと考えています。コンテストの大きなテーマ「勉強の仕方を勉強する」、このことについての成長が大きいと捉えています。

ただその一方で、改善し切れていない面もあることは確かです。それはきっと、テスト返却後、自分自身がとても悔しい思いをする、そんな内容です。今後ともその悔しさを決して忘れずに、次こそは同じことを繰り返さない意識を強くもって、本来ある力を存分に発揮していってほしいと考えています。



◆ 第1回コンテスト結果分析

大いなる成長とさらなる成長へのアドバイス

◆ ㊦の世界が大いに広がっています。

⇒漢字が特に丁寧な字が増えています。一画一画しっかり書いていく字の様子は、細かいとこでの間違いを減らしていく大きな要因になっていきます。

⇒計算の筆算コーナーの使い方もとても上達しています。「見直して確認できる筆算コーナーづくり」を目指していますが、多くの子どもたちがそうした面でも工夫して取り組んでいました。

※ここで筆算の仕方一つアドバイスです。筆算の数字を小さく書いてしまうとどうしても見にくくなり、それで計算間違いをしてしまうことが多く見られます。今後とも、筆算の数字の大きさには今まで以上に意識をもって書いていくようにアドバイスします。もちろん、縦(位)をしっかりそろえていくことも忘れずに。

◆ 長いスタンスでのテストへの準備が上手になってきています。

⇒正直、漢字・計算は基礎学習ではありますが、日頃実施しているテストに比べて出題範囲が広いことから、それなりの難しさが当然ともなっています。そうした学習の中で、着実に成果を上げてきている実態を考えると、目標に向かって着実に努力する学習姿勢が身に付いてきていると感じます。

※ここでアドバイスですが、例えば漢字なら間違いやすい漢字をいかに自分なりにつかんで練習を重ねていくかです。計算でも、計算の仕方を理解できているかどうかと言う点で同じようなことが言えます。自分の間違いやすい内容を掴み、最終的にはその内容のみを中心に練習できる、そんな姿が期待されます。

学年別[計算]結果報告

	満点率	平均点	丁寧率	通過率	あと一歩	BB
1年	58.1	90.9	97.6	83.7	25.6	
2年	52.9	91.6	89.9	92.7	34.9	2.1
3年	17.2	83.9	119.3	80.4	38.5	26.7
4年	44.8	83.8	82.5	68.4	25.2	13.9
5年	41.1	85.2	114.2	75.0	33.9	30.4
6年	35.8	84.2	66.1	76.8	39.3	10.7
全体	41.7	86.6	94.9	79.5	32.9	16.8

学年別[漢字]結果報告

	満点率	平均点	丁寧率	通過率	あと一歩	BB
1年	43.9	90.8	74.4	92.9	49.0	
2年	79.5	97.1	107.9	95.9	16.4	24.3
3年	44.1	88.7	129.7	80.5	34.0	39.3
4年	21.9	77.5	88.2	73.7	51.2	21.2
5年	30.4	91.9	132.1	89.3	58.9	44.7
6年	17.9	86.7	109.0	80.4	60.7	34.0
全体	39.6	88.8	106.9	85.5	45.0	32.7

※平均点の数値の単位は「点」、それ以外は「%」である。

※通過率とは、目標点数80以上である全体の割合である。

クラス表彰 (各クラスへの表彰状については、第5位まで贈られています。)

漢字コンテスト結果と計算コンテスト結果、両方を合わせての表彰になります。

賞	賞の意味	第1位	第2位	第3位
満点率賞	満点であった人数の割合	2 - 2	1 - 2	2 - 1
平均点賞	平均点	2 - 2	1 - 2	2 - 1
丁寧率賞	丁寧な字の人数の割合	5 - 2	3 - 2	3 - 1
通過率賞	目標得点80点以上の人数	2 - 2	1 - 2	2 - 1
あと一歩賞	80, 90点であった人数	6 - 2, 3 - 1		5-1, 5-2
コメント率賞	全員コメント記入人数の割合	1 - 1, 1 - 2, 2 - 1, 2 - 2, 5 - 1, 5 - 2, 6 - 1		
BB賞	名前・コメントまで丁寧	5 - 2	3 - 2	3 - 1

点数だけではなく、ちょっとしたコメントも全校児童に書かせています。このテストを通しての学びに、何を感じ発見しているのかを書き残す子どもも多く見られるようになっていきます。私にとっては、子どもたちの学びの成長を推し量るとても大切なメッセージになっています。

また、テスト用紙に㊸というなその文字(サイン?)がが書かれている場合があります。これは、「Beautiful」の「B」で、「字が丁寧が良い」という評価です。算数の場合は、字が丁寧だけではなく、筆算を中心に取り組みが丁寧であることも評価されています。さらには今回から、㊸㊸というサインによる表彰も誕生しています。これは、自分の名前も、コメントも丁寧に書いている児童が、その対象となっています。「丁寧に学ぶ姿勢」、とても大切にしています。

「計算問題」で間違いが多かった問題学年別ベスト3

1年生

- ⑨の問題 7は2と□ 正答率 79.1%
- ⑩の問題 9は□と6 正答率 81.4%
- ⑧の問題 $3 + 6 + 1$ 正答率 81.4%

※言葉の意味を式に置き換えて、□を導き出す力です。

2年生

- ⑦の問題 $58 - 27$ 正答率 85.7%
- ①の問題 $7 + 8 - 6$ 正答率 87.8%
- ④の問題 $12 + 38$ 正答率 87.8%
- ⑤の問題 $81 - 9$ 正答率 87.8%

※引き算で足し算を、58-23で筆算する、筆算の答えを式に書かない等です。

3年生

- ⑨の問題 $47 \div 7$ 正答率 58.5%
- ⑩の問題 六百五十万八千九百七 正答率 63.4%
- ④の問題 $6 \times 8 = 6 \times 7 + \square$ 正答率 80.5%

※割り算の商の意味や数の構成を表す位について十分理解できていない。

4年生

- ①の問題 245×89 正答率 65.1%
- ③の問題 690×67 正答率 65.1%
- ③の問題 204×68 正答率 69.8%

※3ケタ×2ケタのかけ算です。確かな筆算の立て方、丁寧さです。

5年生

- ①の問題 $238.6 \div 1000$ 正答率 71.4%
- ⑨の問題 $1.008 \div 36$ 正答率 76.8%
- ⑥の問題 0.17×1.2 正答率 82.1%

※小数点の動き方、打ち方についての理解に課題を残しています。

6年生

- ⑩の問題 $0.9 \times 8 \times 4 \div 2.1$ 正答率 62.5%
- ⑦の問題 $1 \frac{1}{4} - \frac{9}{28}$ 正答率 69.6%
- ⑧の問題 $56.3 \div 2.5$ 正答率 73.2%

※2や3の数で割れる約分と計算の過程で小数・分数どちらで考えるかに課題

昨年度の実態と比べても、同じような点で間違えている実態がありました。これは、学校としても再度気を付けて今後とも指導していかなければならないこととして反省しています。

なお、6年生なら1～6年生までも問題、3年生なら1～3年生までの問題を今一度解いてみましょう。

「漢字問題」で間違いが多かった問題学年別ベスト5

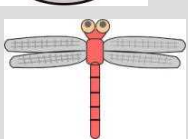
二年生

- 六 おきる 正答率七十三%
 - 十五 おわる 正答率七十三%
 - 二十一 いみ 正答率七十八%
 - 二十二 どうさを見る 正答率四十七%
 - 十四 しゅくだい 正答率六十三%
 - 十八 店をあける 正答率八十%
- ※ポイントは、送り仮名です。

一年生

- 七 やさしいはな 正答率八十六%
 - 十一 しんぶんし 正答率九十二%
 - 六 くび 正答率九十四%
 - 二十二 きょうかしよ 正答率九十四%
 - 二十三 いけのさかな 正答率九十四%
- ※同じ読みをする漢字を意味に関係無く書いてしまわないためにも、漢字のもつ意味を大切に学ぶ。

一年生



①	ぼうる	正答率	79.1%
①	とんぼ	正答率	83.7%
⑧	おごっこ	正答率	86.0%
⑫	こおり	正答率	90.7%
②	へちま	正答率	93.0%

※伸ばして「オ」という音声を「お」と書くのか、「う」と書くのか。小さい「つ」の使い方です。

六年生

- 十九 店のきば 正答率四十五%
 - 二十 答えをたしかめる 正答率四十八%
 - 四 えんげき教室 正答率六十八%
 - 十二 じようき機関車 正答率七十五%
 - 十一 けいさつしよ 正答率七十九%
- ※複雑な漢字への丁寧な練習。送り仮名を強く意識した日頃からの漢字練習が大切です。

五年生

- 二十五 ぎやくてん 正答率六十三%
 - 十四 会社のそしき 正答率七十五%
 - 十七 いえき 正答率八十%
 - 四 ちしき 正答率八十四%
 - 十九 海外しゅつちよう 正答率八十六%
- ※「逆転」を「逆点」としてしまいがちな間違いについては、いかに日頃からそうした間違いを意識して練習できるかが大切だと考えます。

四年生

- 二十四 じゅうれんきゆう 正答率六十三%
 - 十四 ひこうき 正答率六十五%
 - 二十一 せんしゅ入場 正答率七十%
 - 二十二 さいしよの部分 正答率七十%
 - 五 大きなはた 正答率七十一%
 - 十九 パンをやく 正答率八十二%
- ※言葉の意味を分かっていることが大切です。

漢字は、とにかくこつこつと努力を重ね覚えていくしかありません。

1年生80字、2年生160字、3年生200字、4年生200字、5年生185字、6年生181字
小学校生活1006字、その時その時の学びを大切にして今後とも着実に身に付けていきましょう。

漢字/計算コンテスト今後の実施予定日

※学校行事の関係で予定日が数日ずれる可能性もあります。

第2回計算コンテスト 令和元年12月5日(木)、第3回計算コンテスト 令和2年3月5日(木)

第2回漢字コンテスト 令和元年12月6日(金)、第3回漢字コンテスト 令和2年3月6日(金)